

平成28年(2016年)3月期決算説明会

シキボウ株式会社

(コード:3109 東証第1部)

代表取締役社長 社長執行役員
能條 武夫

2016年5月24日

目次

1. 会社概要
2. 2016年3月期 連結決算概要
3. 2017年3月期 連結業績予想
4. 中期経営計画「CG NEXT15-17」進捗状況について
5. 株主還元について

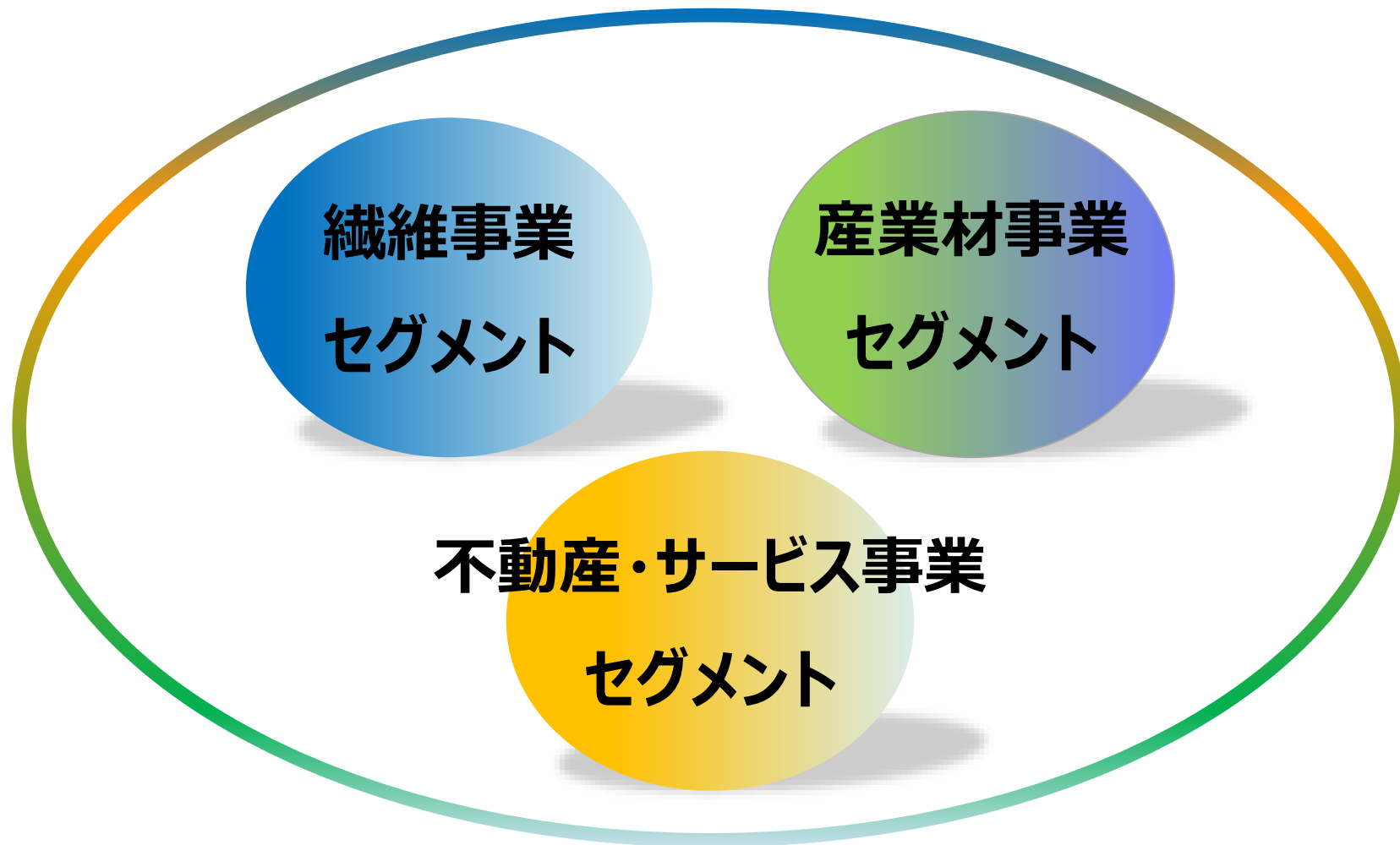
1. 会社概要

- 2. 2016年3月期 連結決算概要
- 3. 2017年3月期 連結業績予想
- 4. 中期経営計画「CG NEXT15-17」進捗状況について
- 5. 株主還元について

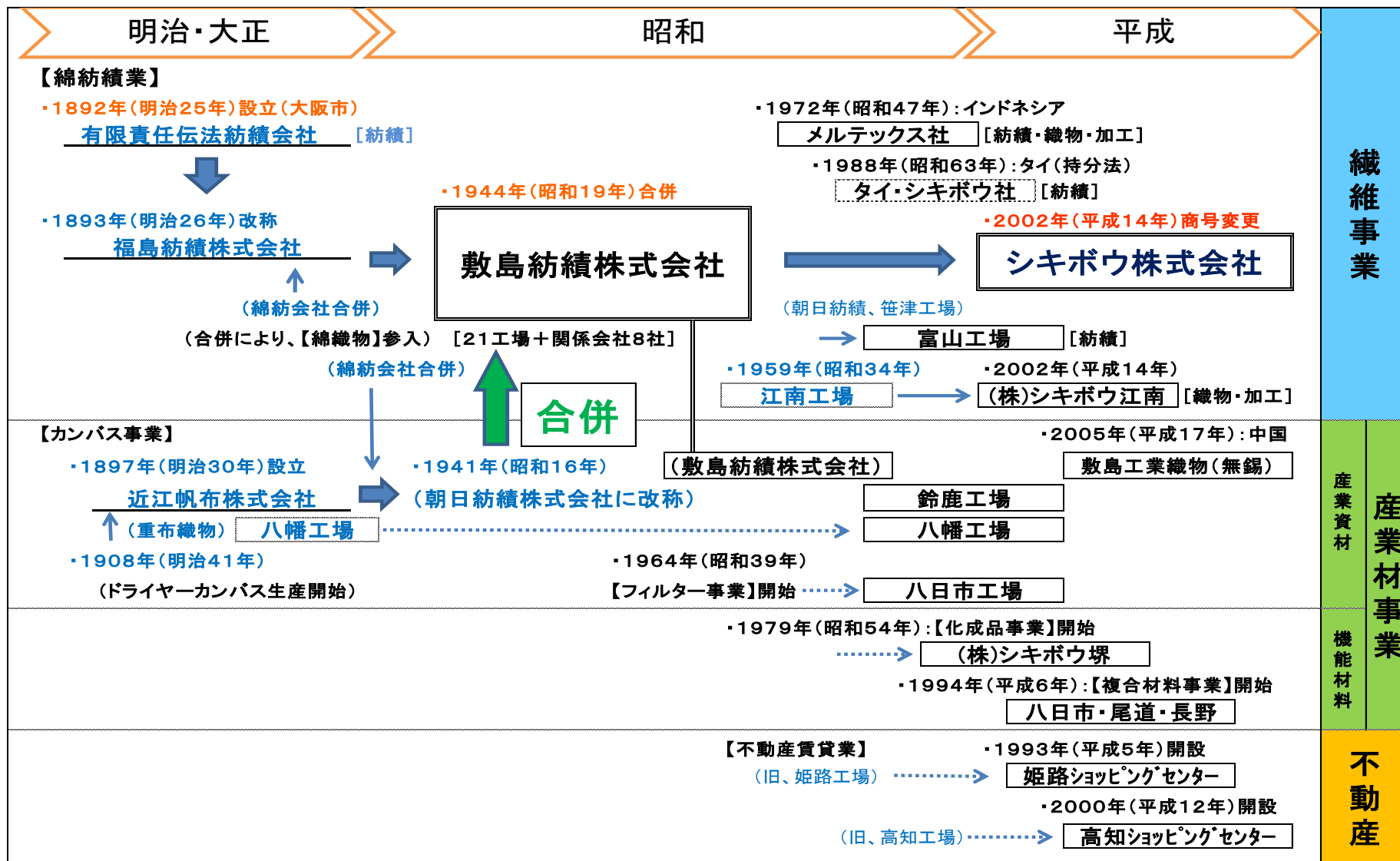
会社概要

社名	シキボウ株式会社（2002年4月より社名変更 旧社名：敷島紡績株式会社）
本社	大阪府中央区備後町三丁目2番6号
設立	1892年（明治25年）8月5日
資本金	113億3600万円
事業所	[支 社] 東京（東京中央区日本橋本町）
	[研 究 所] 中央研究所（東近江市）
	[工 場] 富山（富山市）、鈴鹿（鈴鹿市）、八日市（東近江市）、八幡（近江八幡市）
	[事 業 所] 八日市（東近江市）、尾道（尾道市）
	[出 張 所] 長野（長野県上伊那郡）
	[海外事業所] インドネシア、タイ、香港、上海、無錫、湖州
関係会社	国内：18社 海外：9社（持分法会社含む） （上場子会社：新内外綿（株）1社）
従業員数	単体：511名 連結：2,759名

事業セグメントの構成



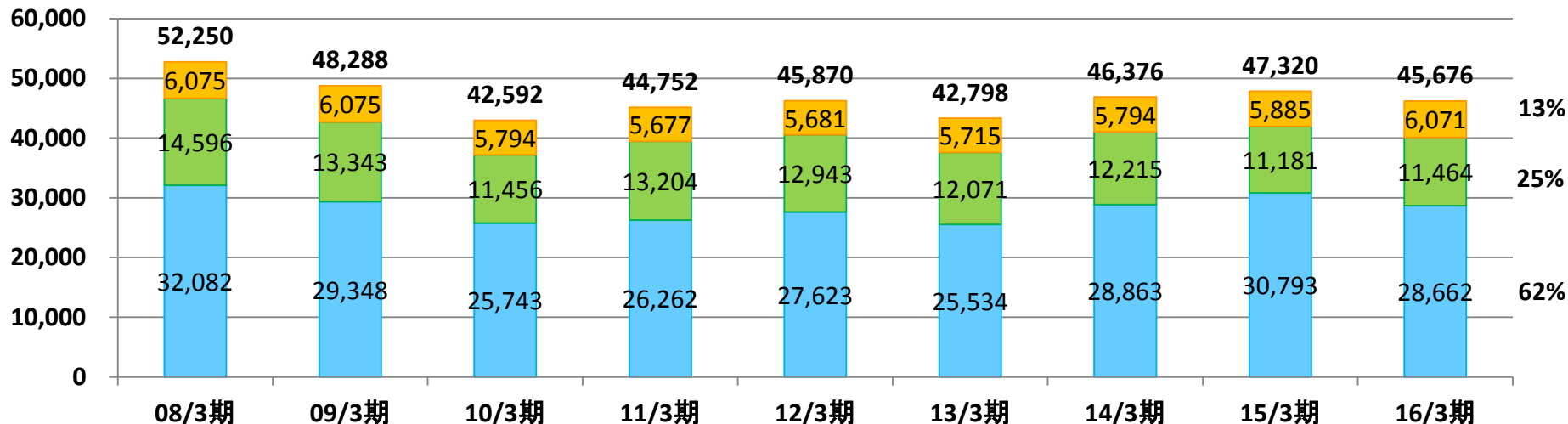
沿革



事業セグメント別業績推移

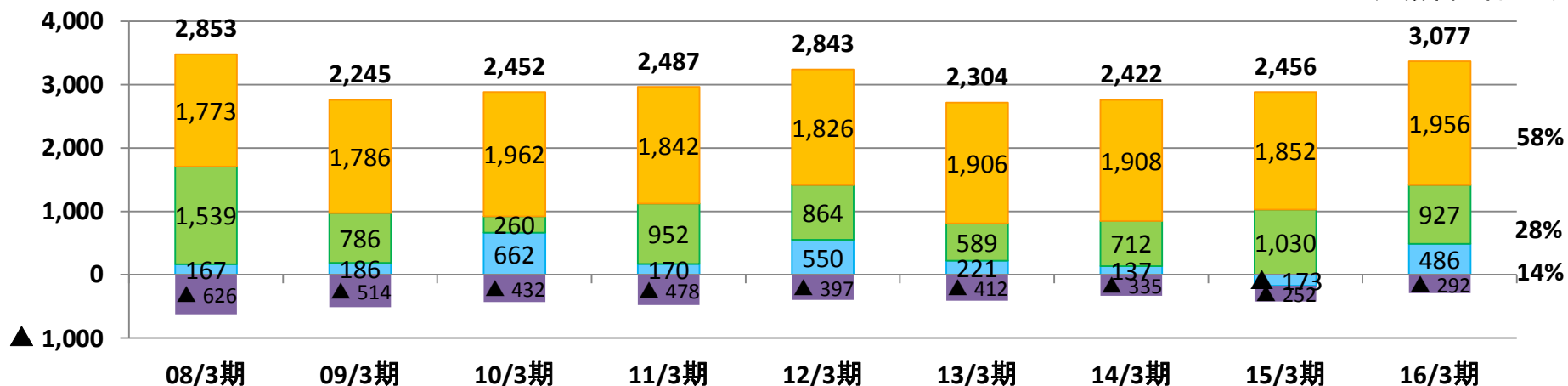
■ 売上高

■ 繊維 ■ 産業材 ■ 不動産・サービス (金額単位:百万円)



■ 営業利益

■ 繊維 ■ 産業材 ■ 不動産・サービス ■ 調整 (金額単位:百万円)



事業セグメントの内容 繊維事業

事業セグメント	繊維事業		
商品別	原系販売 (紡績系・加工系)	テキスタイル (シャツ・ユニフォーム織物生地、ニット生地)	製品 (アパレル向けOEM生産)
生産拠点	日本 〈富山工場〉  インドネシア 〈メルテックス社〉 タイ 〈タイ・シキボウ社〉 ベトナム 〈現地協力会社〉	日本 〈(株)シキボウ江南〉  インドネシア 〈メルテックス社〉 	日本 〈(株)マーメイドソーイング秋田〉 中国 〈上海敷紡服飾、上海敷島家用紡織、湖州敷島福紡織品〉 中国・ベトナム 〈現地協力会社〉
市場・顧客	<ul style="list-style-type: none"> 国内織物産地やニット産地への供給が中心 (和歌山・西脇・今治など産地) インドネシア、タイ現地販売 	<ul style="list-style-type: none"> 国内ユニフォーム・シャツアパレル、商社への供給 中東民族衣装向け生地の輸出 インドネシア現地販売 	<ul style="list-style-type: none"> 国内大手アパレル、スポーツ衣料品会社、寝装品メーカーへの製品供給 中国市場内販
特色	<ul style="list-style-type: none"> 高付加価値商品を生産する国内工場、ボリュームゾーンに対応する海外工場を併せ持ち、紡績・製織／編み立て・加工・縫製を自社で一貫生産できる生産体制を有する 『健康快服』をコンセプトに、吸水・速乾・防汚・形態安定などに加えて、抗菌・消臭・吸湿発熱などの機能性で当社独自素材を開発している 		
	高品質コットン繊維 デュアルアクション 	抗ウイルス加工繊維 フルテクト 	消臭加工素材 スーパーアニエール 

事業セグメントの内容 産業材事業 不動産・サービス事業

事業セグメント	産業材事業		不動産・サービス事業
	産業資材	機能材料	
商品別	カンバス フィルター	化成品 複合材料	不動産賃貸 (リネン・ゴルフ場・物流)
生産拠点	日本 (鈴鹿・八日市・八幡工場) 中国 (敷島工業織物(無錫))	・ 化成品 <(株)シキボウ堺> ・ 複合材料 <八日市事業所・尾道事業所・長野出張所> <中央研究所>	
市場・顧客	<ul style="list-style-type: none"> ・ (カンバス) 国内、海外製紙会社 (王子製紙、日本製紙など) ・ (フィルター) 地方自治体上下水道施設 各種工業水処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ (化成品) 食品メーカー ガラス繊維メーカー ・ (複合材料) 電気絶縁、水処理 航空機部材 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊休土地を活用した商業施設賃貸事業 (姫路・高知ショッピングセンター) イオンモール高知
特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ (カンバス) 世界トップレベルの技術力、顧客ごとの細かなニーズに応じたオーダーメイド生産で国内トップシェア  <ul style="list-style-type: none"> ・ (フィルター) 水処理用クロスで国内トップシェアを維持。上下水処理場では環境保全に寄与。製造業各社の生産・排水工程で使用され生産活動に貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ・ (化成品) ソース、ドレッシング、アイスクリームなどの食品用増粘安定剤や特定保健用食品の食物繊維素材としてもご利用頂いている  <ul style="list-style-type: none"> ・ (複合材料) 繊維事業で培った製造技術を応用展開。機能繊維との組み合わせで、絶縁、防錆、軽量化などの特性に合致した商品開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リネン事業 シキボウリネン  <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴルフ場事業 マーメイド福山 ゴルフクラブ 

1. 会社概要

2. 2016年3月期 連結決算概要

3. 2017年3月期 連結業績予想

4. 中期経営計画「CG NEXT15-17」進捗状況について

5. 株主還元について

2016年3月期 連結決算概要

(金額単位:百万円)

	2015年3月期		2016年3月期		対前年増減		計画 (2016年3月期)	
		構成比		構成比		前年比	(2015年5月12日)	達成率
売上高	47,320	100.0%	45,676	100.0%	-1,644	-3.5%	48,000	95.2%
(売上原価)	38,921	82.3%	36,770	80.5%	-2,151	-5.5%	-	-
(売上総利益)	8,398	17.7%	8,905	19.5%	507	6.0%	-	-
(販管費)	5,942	12.6%	5,828	12.8%	-114	-1.9%	-	-
営業利益	2,456	5.2%	3,077	6.7%	621	25.3%	2,700	114.0%
経常利益	1,924	4.1%	2,511	5.5%	587	30.5%	2,000	125.6%
(特別損益)	▲ 25	-0.1%	▲ 188	-0.4%	-163	-	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,065	2.3%	1,296	2.8%	231	21.7%	1,100	117.8%
1株当たり当期純利益	9.03円		11.17円					

2016年3月期 連結決算 セグメント売上高・営業利益

■ 売上高

(金額単位:百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	対前年増減		計画 (2016年3月期)	
				比	(2015年5月12日)	達成率
繊維	30,793	28,662	-2,131	-6.9%	31,500	91.0%
産業材	11,181	11,464	283	2.5%	11,300	101.5%
不動産・サービス	5,885	6,071	186	3.2%	5,800	104.7%
調整	-540	-521	19	-	-600	-
連結合計	47,320	45,676	-1,644	-3.5%	48,000	95.2%

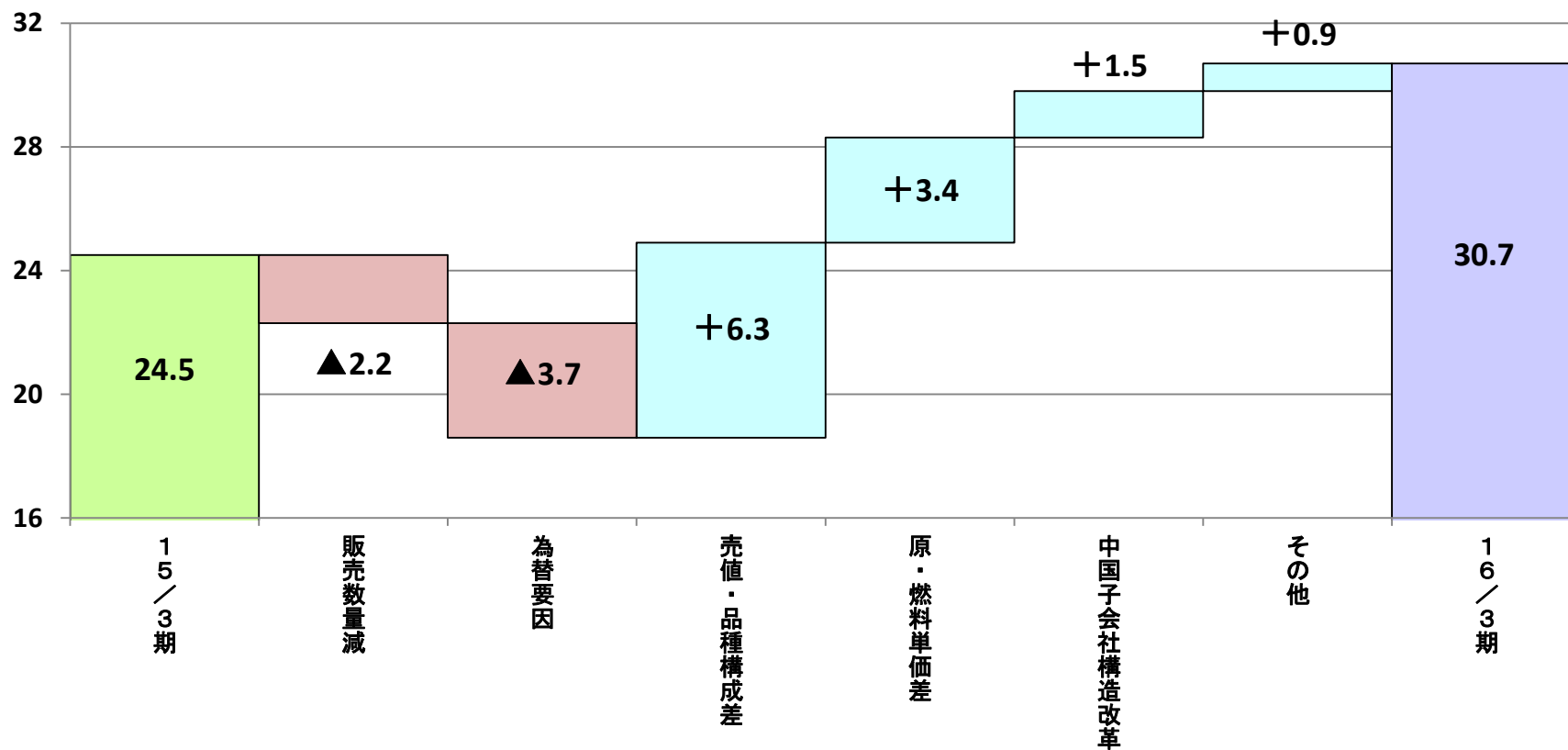
■ 営業利益

(金額単位:百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	対前年増減		計画 (2016年3月期)	
				比	(2015年5月12日)	達成率
繊維	-173	486	659	-	600	81.0%
産業材	1,030	927	-103	-10.0%	700	132.4%
不動産・サービス	1,852	1,956	104	5.6%	1,800	108.7%
調整	-252	-292	-40	-	-400	-
連結合計	2,456	3,077	621	25.3%	2,700	114.0%

2016年3月期 連結決算 営業利益増減要因

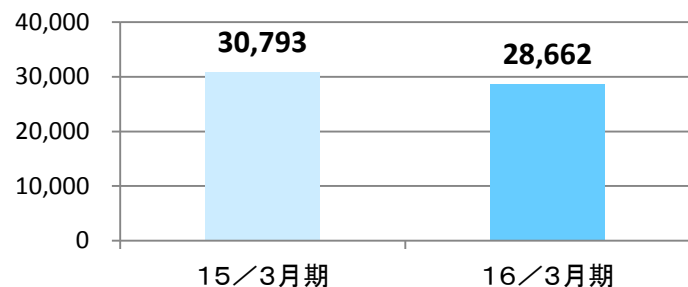
(金額単位: 億円)



2016年3月期 連結決算 繊維事業の概要

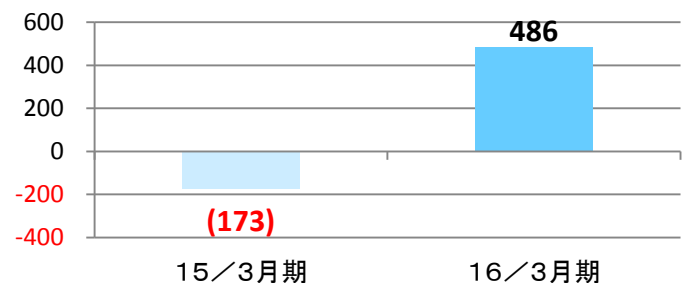
■ 売上高

286億 62百万円 (6.9%減)



■ 営業利益

4億 86百万円 (-)



◇新内外綿グループ

(金額単位:百万円)

	15/3月期	16/3月期	対前年増減	前年比
売上高	7,290	6,786	-504	-6.9%
営業利益	176	268	92	51.5%

■ 事業概況

◇原系販売:

- ・差別化系の販売は伸びるが、定番系は春夏物の需要期は低調となり減収
- ・コストダウンにより利益改善

◇テキスタイル:

- ・ユニフォーム、シャツは需要先の在庫調整により減収
- ・中東向け民族衣装用生地 of 輸出好調

◇製品:

- ・百貨店アパレルなどの店頭販売不振により減収
- ・中国事業再構築、ベトナム生産シフトにより利益改善

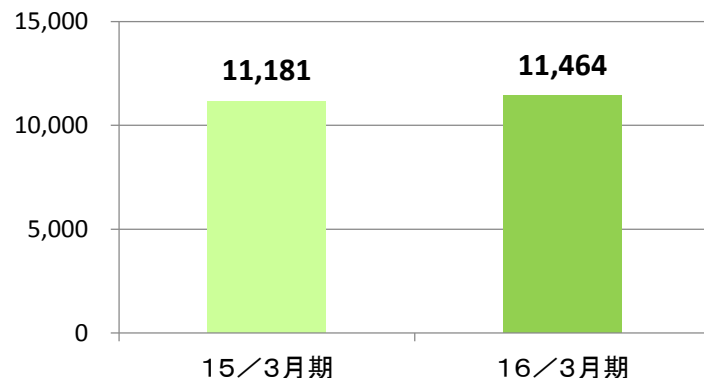
◇新内外綿グループ:

- ・紡績は市況低迷により減収だが、差別化商材の伸長により増益。テキスタイル製品は不採算分野から撤退し減収増益

2016年3月期 連結決算 産業材事業の概要

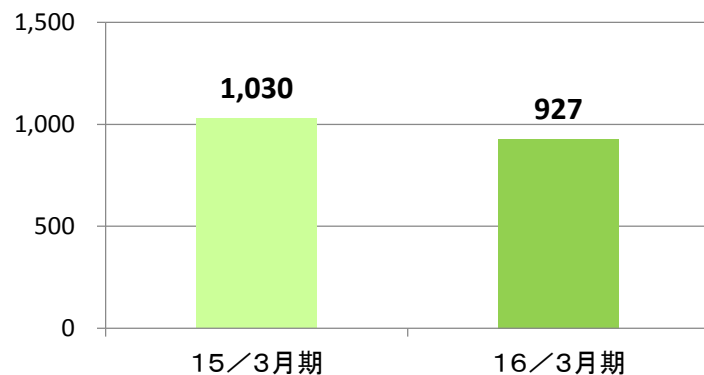
■ 売上高

114億 64百万円 (2.5%増)



■ 営業利益

9億 27百万円 (10.0%減)



■ 事業概況

◇産業資材:

- ・ドライヤーカンバス: 国内製紙会社の生産活動に改善がみられず低調
- ・フィルタークロス: 国内製造業向けの需要は低調、官需は大口物件の出荷集中、輸出物件は拡大し増収

◇機能材料:

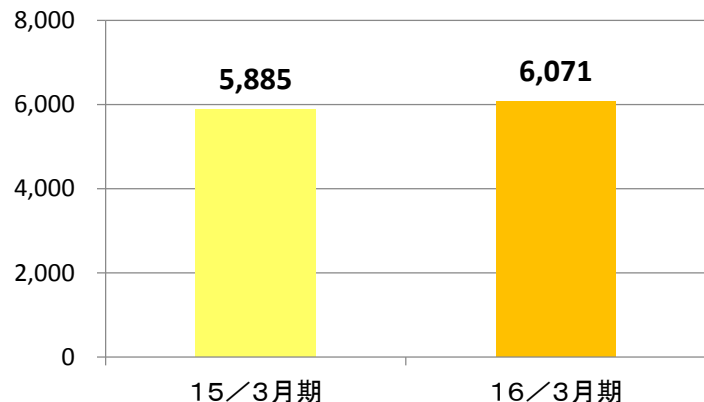
- ・化成品: 化学品は輸出が好調、食品分野の多糖類も伸長し増収
- ・複合材料: 電力分野向けFRP*は前年並み、その他用途が増加し増収

* FRP: 繊維強化プラスチック

2016年3月期 連結決算 不動産・サービス事業の概要

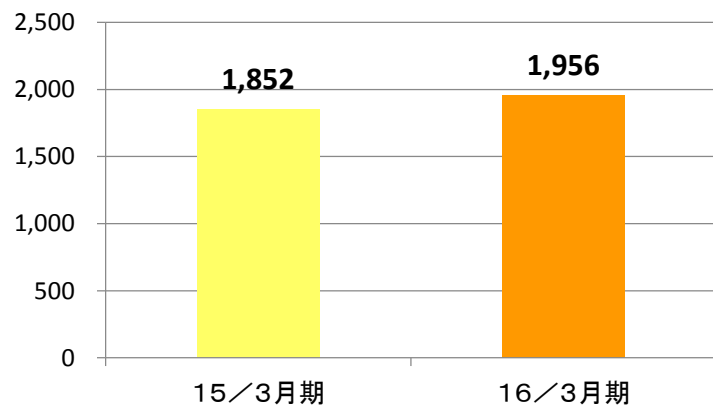
■ 売上高

60億 71百万円 (3.2%増)



■ 営業利益

19億 56百万円 (5.6%増)



■ 事業概況

◇不動産事業:

- ・姫路SC、高知SCの土地・建物賃貸収入、富山工場の太陽光発電事業は堅調

◇サービス事業:

- ・リネン事業: インバウンドによる外国人観光客の増加によりホテル稼働率が上昇し、リネン需要が増加
- ・物流事業、ゴルフ場事業は堅調に推移

2016年3月期 連結決算 貸借対照表・キャッシュフロー

■ 貸借対照表

(金額単位:百万円)

	2015年3月期末	2016年3月期末	対前年増減	主な増減要因
流動資産	25,779	24,752	-1,027	棚卸資産▲1,216
固定資産	65,158	64,276	-882	有形固定資産減▲508
資産合計	90,938	89,029	-1,909	
流動負債	21,713	21,222	-491	仕入債務▲946
固定負債	37,458	35,235	-2,223	長期借入金▲1,383
負債合計	59,172	56,458	-2,714	
純資産合計	31,765	32,571	806	
負債および純資産合計	90,938	89,029	-1,909	
有利子負債	28,307	26,840	-1,467	長期借入金▲1,383

■ キャッシュフロー

(金額単位:百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	対前年増減	主な増減要因
営業キャッシュフロー	2,206	4,284	2,078	棚卸資産の減少1,663、当期純利益増424
投資キャッシュフロー	-1,362	-1,329	33	
フリー・キャッシュフロー	844	2,955	2,111	
財務キャッシュフロー	-1,591	-2,183	-592	借入金の返済増▲274、自己株取得▲293
換算差額等	-592	-37	555	
現金及び現金同等物の期末残高	4,027	4,761	734	

-
1. 会社概要
 2. 2016年3月期 連結決算概要

3. 2017年3月期 連結業績予想

4. 中期経営計画「CG NEXT15-17」進捗状況について
5. 株主還元について

2017年3月期 業績予想

(金額単位:百万円)

	2016年3月期		2017年3月期				対前年増減	
	実績	構成比	上期予想	下期予想	年間予想	構成比		前年比
売上高	45,676	100.0%	22,500	23,500	46,000	100.0%	324	0.7%
営業利益	3,077	6.7%	1,550	1,650	3,200	7.0%	123	4.0%
経常利益	2,511	5.5%	1,250	1,350	2,600	5.7%	89	3.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,296	2.8%	750	750	1,500	3.3%	204	15.7%

設備投資	1,444
減価償却費	1,753

1,300
1,800

2017年3月期 セグメント別業績予想

■ 売上高

(金額単位:百万円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期			対前年増減	
		上期予想	下期予想	年間予想		比
繊維	28,662	14,000	15,000	29,000	338	1.2%
産業材	11,464	5,700	5,800	11,500	36	0.3%
不動産・サービス	6,071	3,000	3,000	6,000	-71	-1.2%
調整	-521	-200	-300	-500	21	-
連結合計	45,676	22,500	23,500	46,000	324	0.7%

■ 営業利益

(金額単位:百万円)

	2016年3月期 実績	2017年3月期			対前年増減	
		上期予想	下期予想	年間予想		比
繊維	486	350	400	750	264	54.3%
産業材	927	400	400	800	-127	-13.7%
不動産・サービス	1,956	950	1,000	1,950	-6	-0.3%
調整	-292	-150	-150	-300	-8	-
連結合計	3,077	1,550	1,650	3,200	123	4.0%

-
1. 会社概要
 2. 2016年3月期 連結決算概要
 3. 2017年3月期 連結業績予想

4. 中期経営計画 「CG NEXT15-17」 進捗状況について

5. 株主還元について

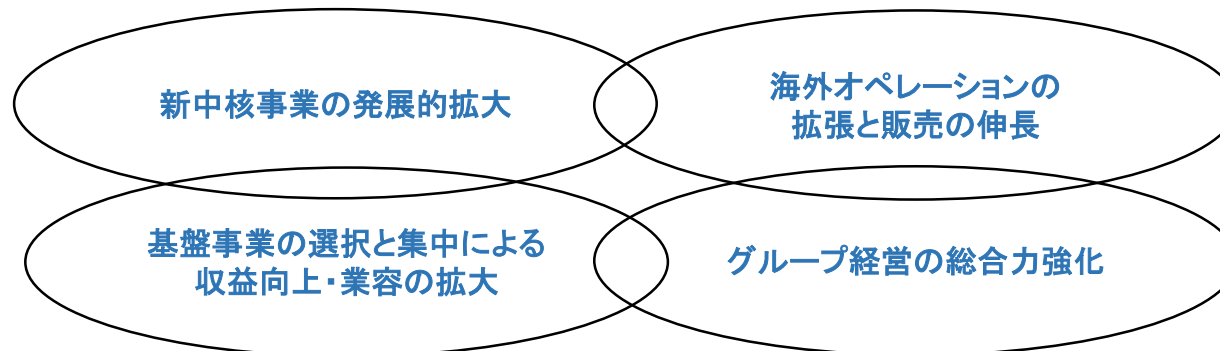
中期経営計画の概略



■ 基本方針

「稼ぐ力」、「ものづくり力」、「事業環境対応力」を高めて成長を実現する

■ 基本戦略



中期経営計画の概略

■ 戦略イメージ



新中核事業

「化成品」「複合材料」を発展的拡大

事業領域
拡大

既存事業の中から新たな事業領域を
創出し育成を図る

・繊維機能加工から衛生・メディカル関連分野、健康分野
・水処理部材やフィルターから環境分野など

既存事業

「繊維」「産業資材」「不動産・サービス」事業の
選択と集中による経営効率向上

中期経営計画の概略

■ 業績目標（連結）

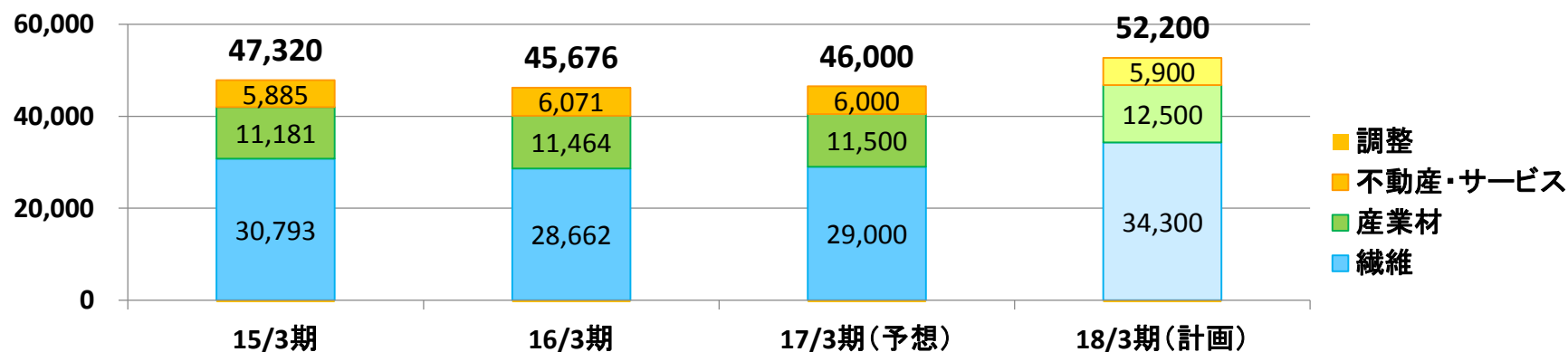
	2014年度(基準)	2017年度(計画)
売上高	473億円	▲ 520億円
営業利益(対売上高比率)	25億円(5.2%)	▲ 38億円(7.3%)
経常利益	19億円	▲ 32億円
当期純利益	11億円	▲ 18億円
有利子負債(D/Eレシオ)	283億円(0.93)	▲ 260億円(0.78)
自己資本比率	33.5%	▲ 37%
ROA(経常利益/総資産)	2.1%	▲ 3.6%
ROE(当期利益/自己資本)	3.6%	▲ 5.4%

中期経営計画「CG NEXT15-17」進捗状況について

■ 売上高

(金額単位:百万円)

	2015年3月期	2016年3月期 (A)	2017年3月期 (B)	2018年3月期 (C)	16年3月期実績-最終年度 (A)-(C)		17年3月期予想-最終年度 (B)-(C)	
	実績	実績	予想	計画		進捗率		進捗率
繊維	30,793	28,662	29,000	34,300	-5,638	83.6%	-5,300	84.5%
産業材	11,181	11,464	11,500	12,500	-1,036	91.7%	-1,000	92.0%
不動産・サービス	5,885	6,071	6,000	5,900	171	102.9%	100	101.7%
調整	-540	-521	-500	-700	179	-	200	-
連結合計	47,320	45,676	46,000	52,000	-6,324	87.8%	-6,000	88.5%



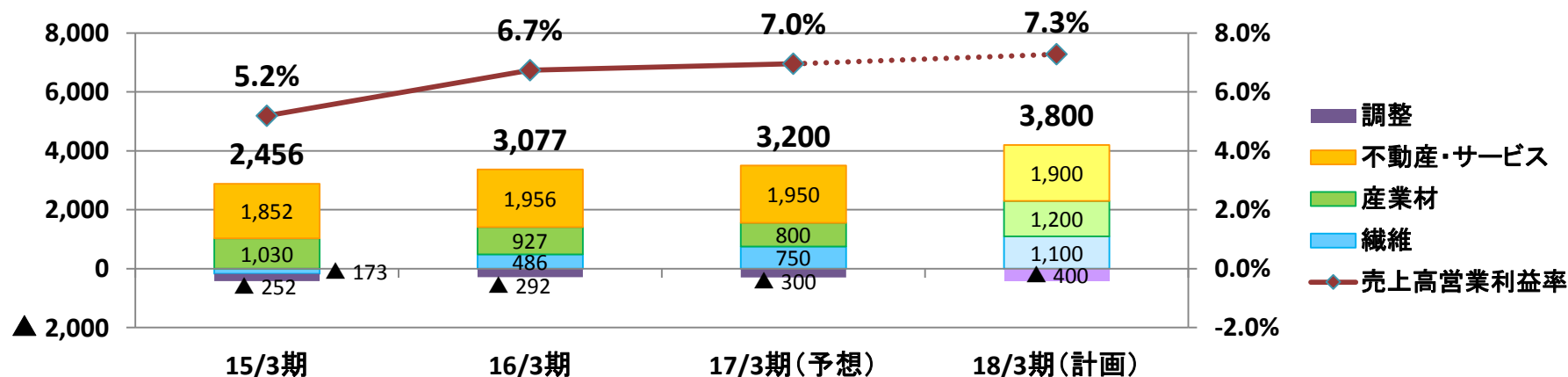
新内外綿グループ	7,290	6,786	7,200	9,000	-2,214	75.4%	-1,800	80.0%
----------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	--------	-------

中期経営計画「CG NEXT15-17」進捗状況について

■ 営業利益

(金額単位:百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	16年3月期実績-最終年度		17年3月期予想-最終年度	
	実績	(A) 実績	(B) 予想	(C) 計画	(A)-(C)	進捗率	(B)-(C)	進捗率
繊維	-173	486	750	1,100	-614	44.2%	-350	68.2%
産業材	1,030	927	800	1,200	-273	77.3%	-400	66.7%
不動産・サービス	1,852	1,956	1,950	1,900	56	102.9%	50	102.6%
調整	-252	-292	-300	-400	108	-	100	-
連結合計	2,456	3,077	3,200	3,800	-723	81.0%	-600	84.2%



新内外綿グループ	178	268	280	400	-132	67.0%	-120	70.0%
----------	-----	-----	-----	-----	------	-------	------	-------

中期経営計画 セグメント別 環境認識・主要施策

		分野	事業環境	主要な施策
繊維事業		原系販売 (紡績)	<ul style="list-style-type: none"> ・(国内)織物・ニット産地の生産は年々縮小しており、国内市況は低迷が続く ・(海外)TPP発効でベトナムでの原系需要は拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・アパレルなどの最終需要先のニーズに沿った新商材開発による需要開拓を図る ・ベトナム提携パートナーとの共同取り組みを強化
		テキスタイル (織布・ニット生地)	<ul style="list-style-type: none"> ・(国内)東北震災復興、東京オリンピックなどの土木建築工事活況でユニフォームの需要活発、企業業績好調でオフィス、工場向けも好調を予想 ・(海外)民族衣装用生地の中東市場は原油下落、政情不安などの懸念要因があるが、年度前半の先物成約は順調に推移中 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニフォーム素材は、これまでの織物素材に加えて、伸縮性に優れるニット素材などの新商材開発で拡販 ・シャツ素材は、需要拡大中のレディース向けに、透け防止、化粧汚れ対策などの機能加工で拡販 ・中東は民族衣装用生地に加えて周辺商品の販売拡大
		製品 (OEM生産)	<ul style="list-style-type: none"> ・(国内)人口減少、消費マインド低迷から需要減少特に、百貨店アパレル・GMSの販売減少トレンドは継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能加工、素材による差別化を軸に新規顧客を開拓 ・ベトナム外注縫製先の生産管理、品質強化
産業材事業	産業資材	カンバス	<ul style="list-style-type: none"> ・(国内)人口減少、ペーパーレス化トレンドにより紙の生産量は減少が続く ・(海外)新興国の人口増加・経済成長により将来にわたり紙需要の拡大が期待される 	<ul style="list-style-type: none"> ・国内トップシェアの維持、顧客の現場に密着した提案型サービスと商品開発の推進 ・協力関係にある同業他社の海外拠点や代理店網を活用し、これまでの東南アジア地域に加えて、欧州・中東などでの販売を拡大
		フィルター	<ul style="list-style-type: none"> ・国内製造業は不採算事業の撤退や統合、生産拠点の海外流出などにより需要減少の見込み 	<ul style="list-style-type: none"> ・湿式フィルターで国内トップシェアを維持、販売力の強化、品質の安定、技術開発力の強化、コストダウンの推進 ・需要拡大目的に、当社未参入の周辺領域への提案を強化、商品供給に向けた生産設備の増強に着手中

中期経営計画 セグメント別 環境認識・主要施策

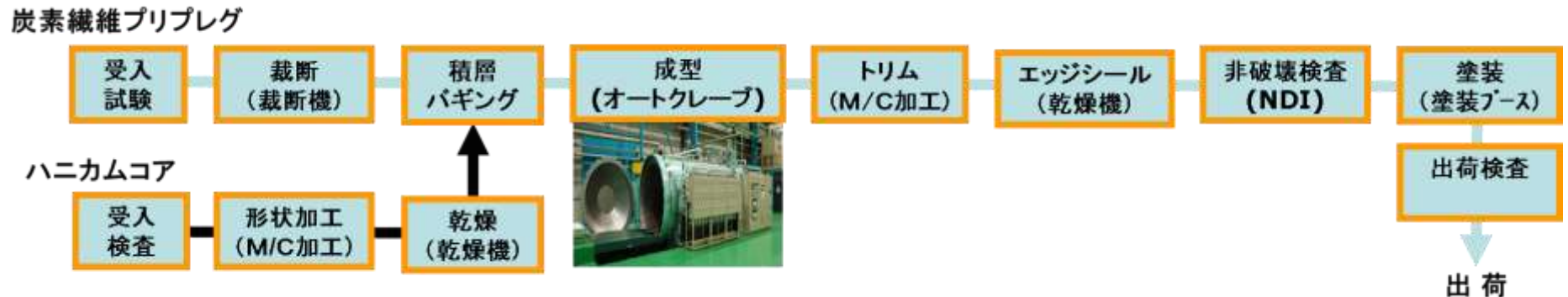
		分野	事業環境	主要な施策
産業材事業	機能材料	化成品	<ul style="list-style-type: none"> 食品添加物の国内需要は安定して推移、新たな取り組みを始動している輸出については今後期待する分野 ガラス繊維集束剤は、ガラス繊維の用途拡大が今後も見込まれ、安定した需要を見込む。中国需要は昨年夏以降に一時停滞したが、徐々に回復する状況にある 	<ul style="list-style-type: none"> 食品添加物はパートナー会社との連携を継続し、独自性のある商品群の深化を図る 昨年度中に新設備の増設を完了、安定稼働と生産効率向上に取り組む
		複合材料	<ul style="list-style-type: none"> 航空機産業は将来の日本の基幹産業として期待されている。現在生産の拡大を受けて業界全体に活況、当社も新たなアイテムの生産を開始し事業拡大が続く 	<ul style="list-style-type: none"> 航空機産業サプライチェーンの一角として、品質保証体制の確立、国際認証制度「Nadcap」の取得に取り組む 新規アイテムの受注に向けた重工業メーカーとの取り組みを深化してゆく
サービス事業	不動産	不動産賃貸	<ul style="list-style-type: none"> ショッピングセンターは安定した収益基盤であり順調な推移が見込まれる 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き資産価値の維持を図り、テナントとのコミュニケーションの充実に努める
		リネン事業	<ul style="list-style-type: none"> インバウンドによりホテル稼働率は引き続き堅調に推移する見込み 	<ul style="list-style-type: none"> 生産性の向上を目的に、さらに新規設備の導入を図るなど積極経営の推進
		ゴルフ場事業	<ul style="list-style-type: none"> ゴルフ人口の減少によりゴルフ場数も縮小、競争相手は近隣ゴルフ場 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣ゴルフ場に比べて市街地に近い優位性もあり、コンペ企画や充実したサービスの提供により入場者数の獲得を図る

中期経営計画 新中核事業の発展的拡大

■ 複合材料事業（尾道事業所）

○ 一貫加工工程が完成

各工程間の外部輸送を必要とせず、時間短縮、費用面でメリット



○ 新規アイテム受注

「三菱航空機ジェット旅客機 MRJ」受託加工開始

- ① 尾翼部品の塗装加工（2015年12月初出荷）
- ② 尾翼部品の炭素繊維複合材料(CFRP)の成形加工
（製造移管の準備中）



（写真提供：三菱航空機(株)様）

中期経営計画 新中核事業の発展的拡大

■ 複合材料事業(長野出張所)

○ 新事業所「長野出張所」を開設（2014年10月）

第Ⅰ期： 航空機エンジン金属部品（大型アルミ部品）の生産開始
（2015年10月初出荷）

第Ⅱ期： 航空機エンジン部品（複合材料）の製作
（2017年生産に向けて準備中）



長野県上伊那郡（旧シキボウ電子施設活用）



5軸立型複合マシニングセンタ



生産品： 大型アルミ部品

■ 複合材料事業(中央研究所)

○ 複合材料の新素材開発体制を強化

八日市中央研究所（滋賀県東近江市）

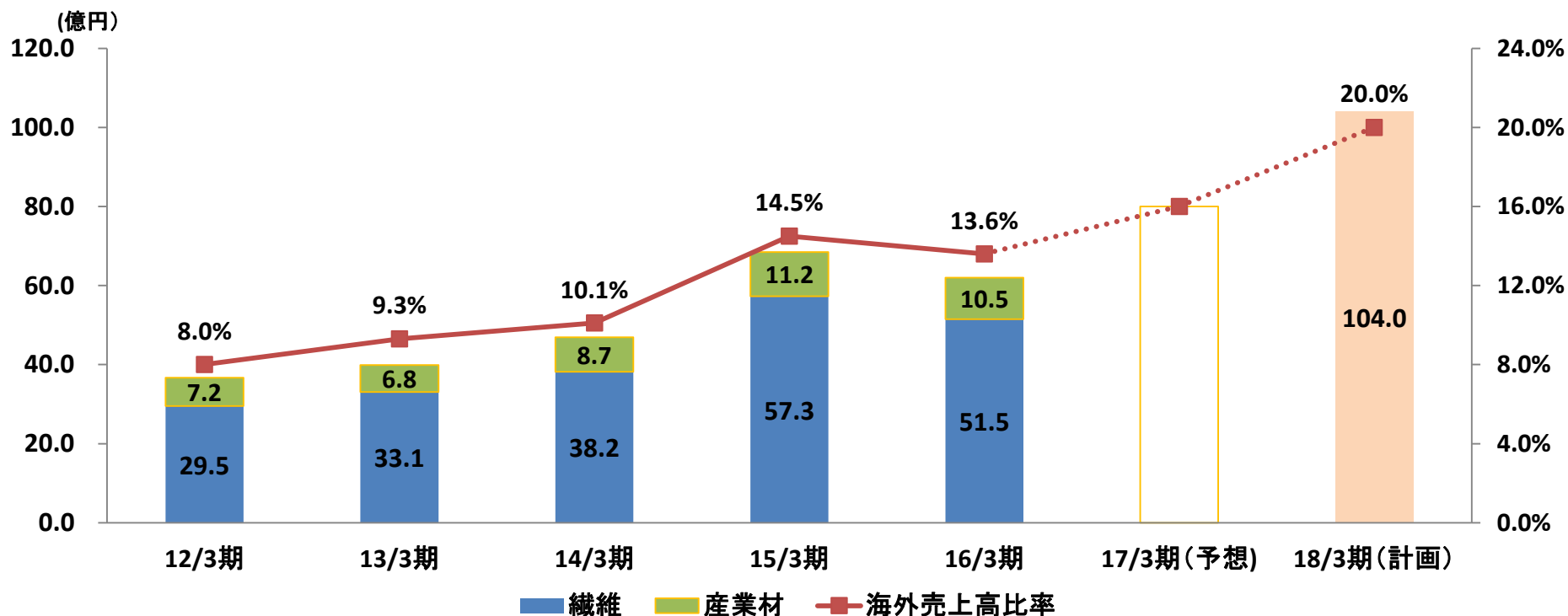
研究員20名体制（2016年3月末現在）

中期経営計画 海外売上高

- 2018年3月期、海外売上高比率20%が目標。
- 2016年3月期は13.6%と低下。

繊維事業：中東向け輸出が伸びたが、中国・インドネシア市場が不振。

産業材事業：ドライヤーキャンバスは販売地域が拡大するも、中国市場の
販売が減少。



中期経営計画 設備投資・M&A・減価償却費

前中期計画 (CG12-14)

3年間実績

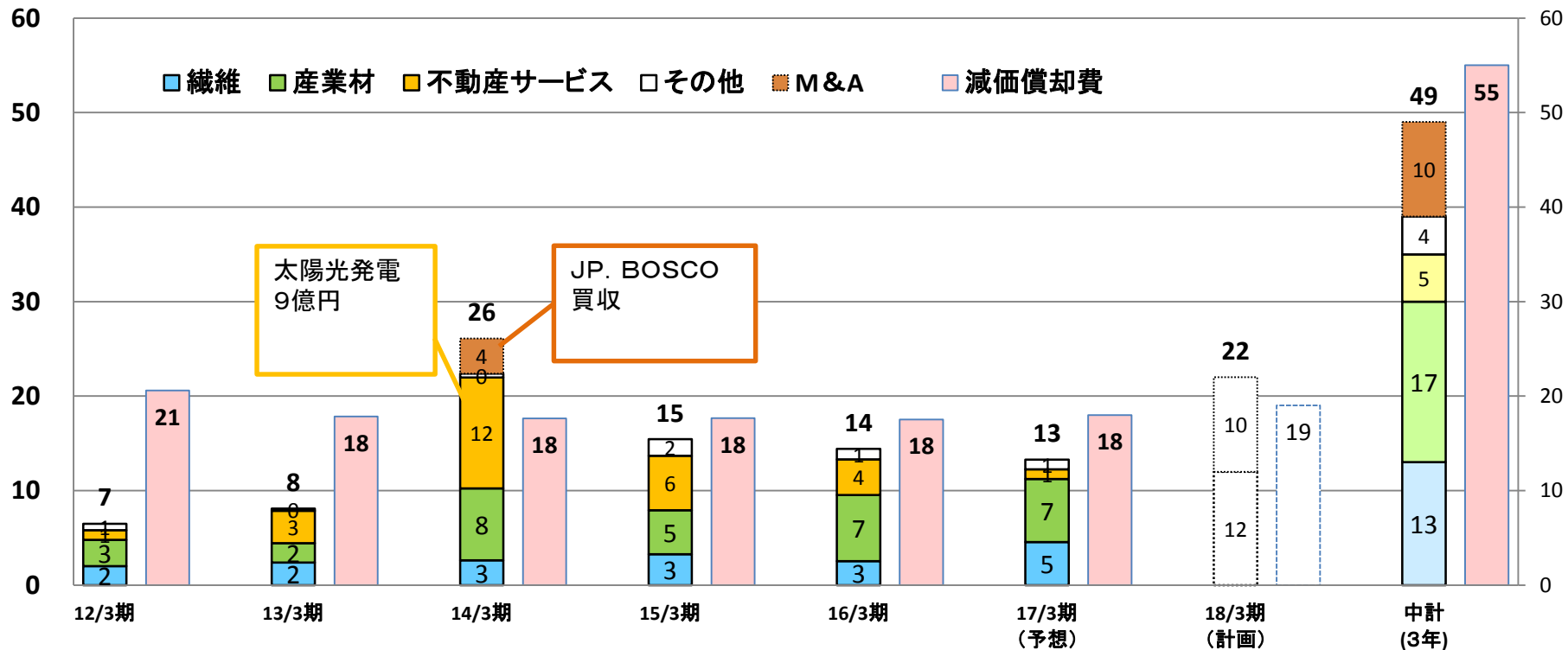
設備投資 46億円 (減価償却費 53億円)
M&A 4億円

現中期経営計画 (CG NEXT 15-17)

3年間計画

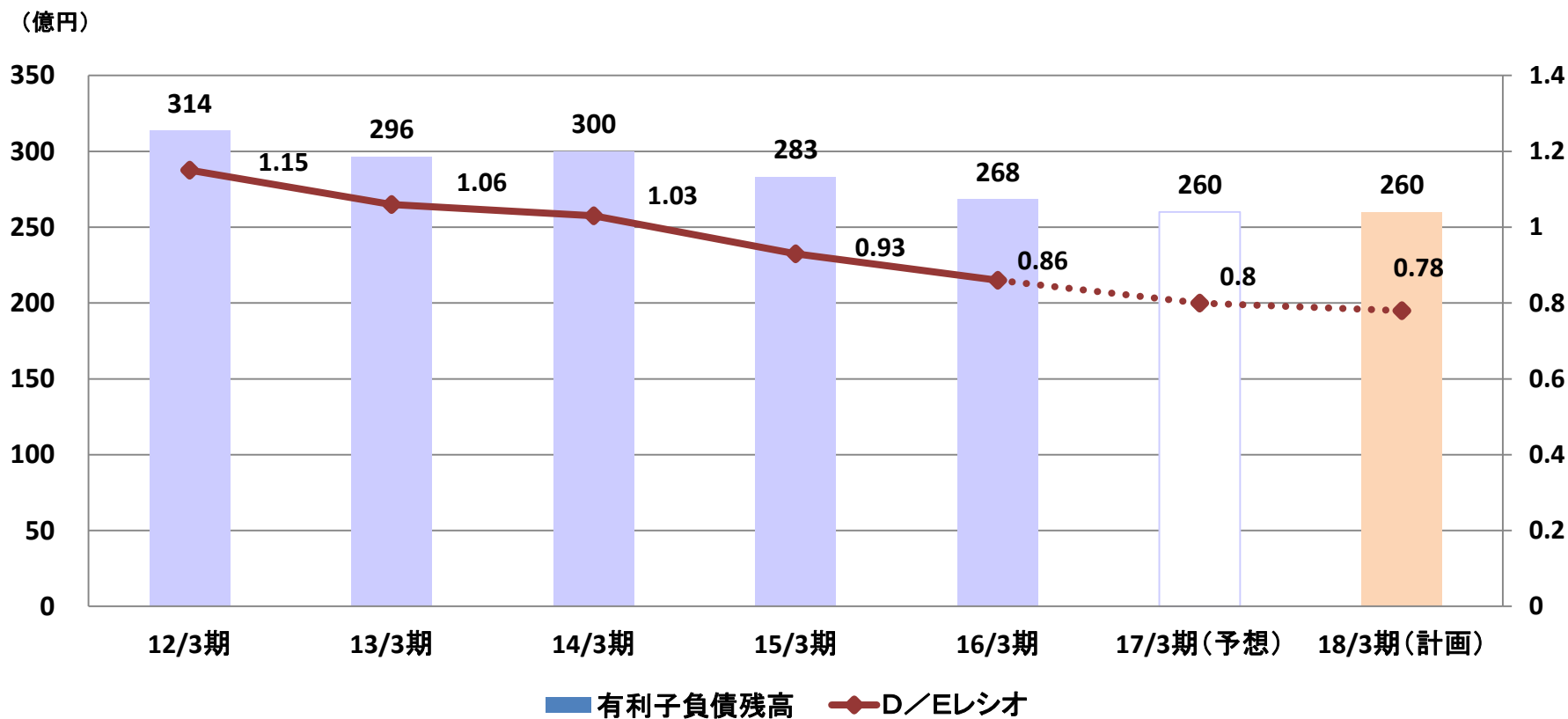
設備投資 39億円 (減価償却費 55億円)
M&A 10億円

(億円)



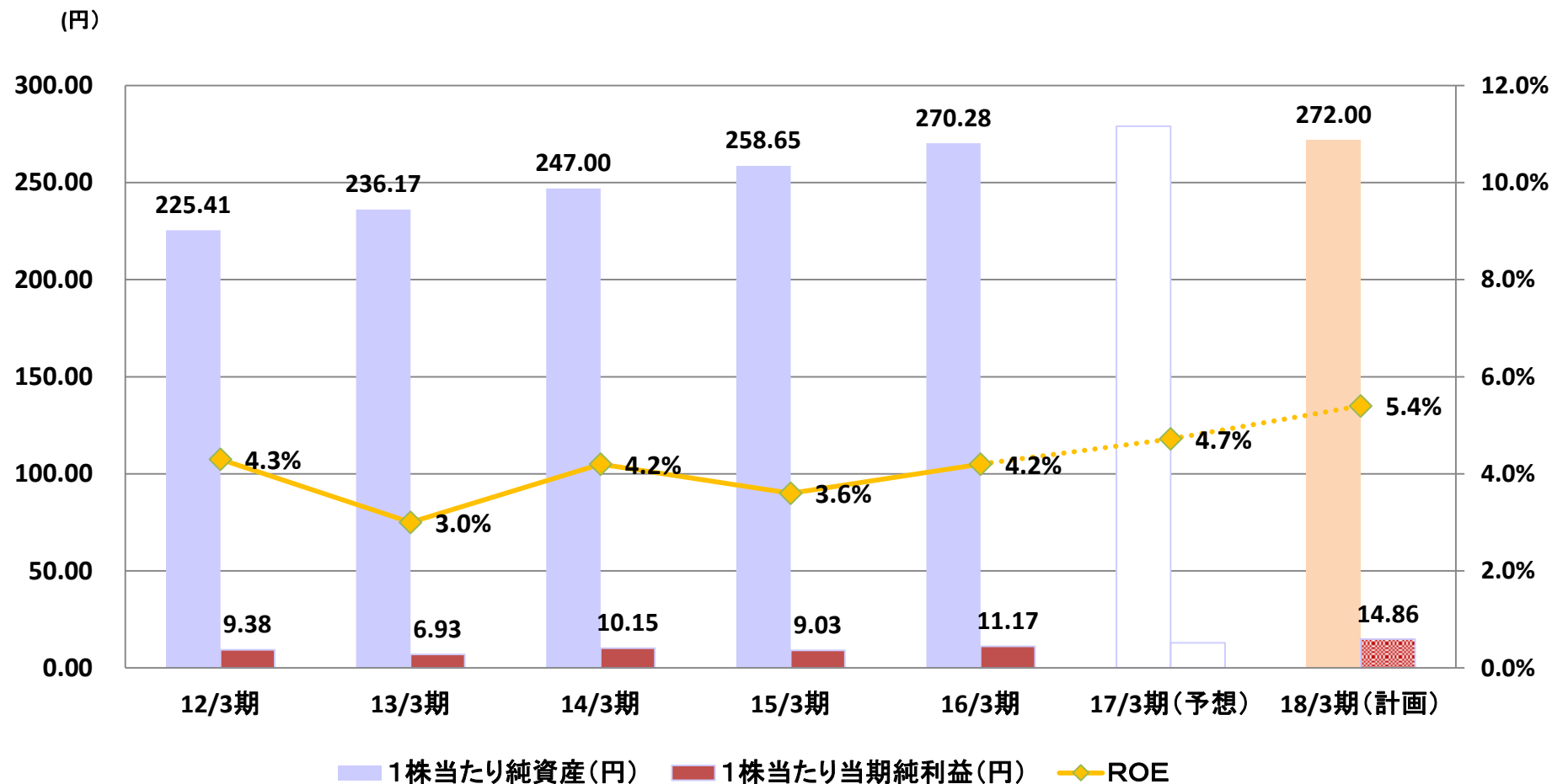
中期経営計画 有利子負債

- 2016年3月期は268億円まで順調に削減、D/Eレシオ0.86に低下
- 2018年3月期目標、有利子負債260億円、D/Eレシオ0.78



中期経営計画 自己資本当期純利益率(ROE)

- 2016年3月期ROEは、4.2%に上昇
- 2018年3月期目標ROEは、5.4%

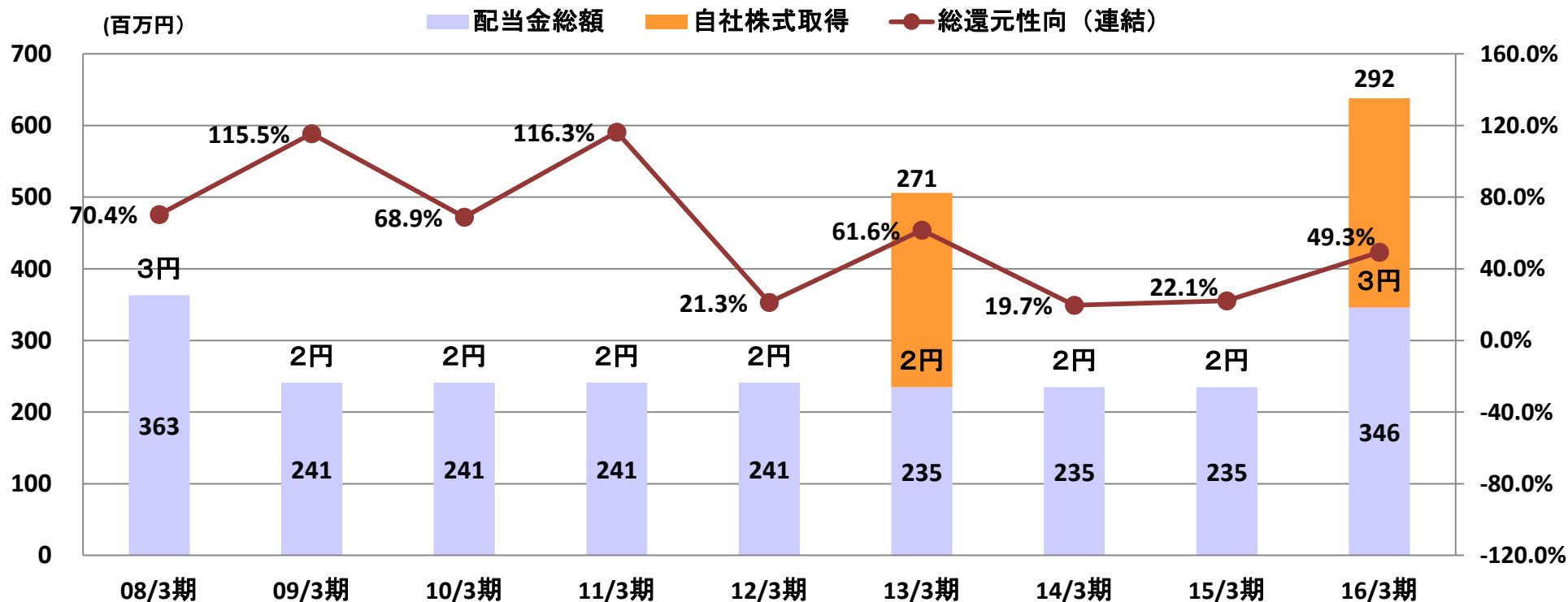


-
1. 会社概要
 2. 2016年3月期 連結決算概要
 3. 2017年3月期 連結業績予想
 4. 中期経営計画「CG NEXT15-17」進捗状況について

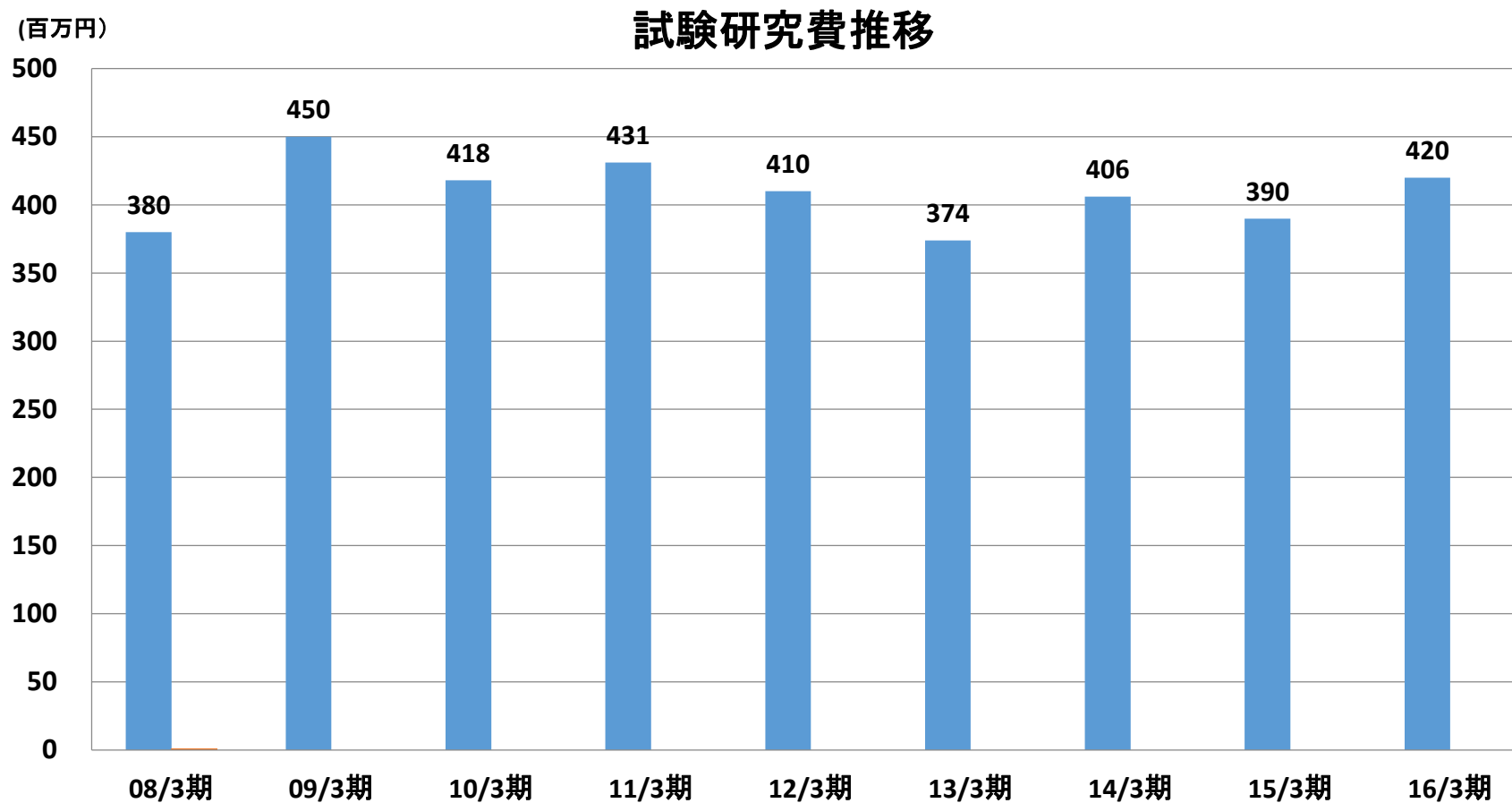
5. 株主還元について

株主還元について

- 2016年3月期は1株につき1円増配し、1株あたり3円にいたします。
- 自社株買いは、2015年5月に230万株、約3億円実施。
- 安定した配当の継続を基本とし、経営環境や収益状況等を勘案して配当致します。



参考資料



参考資料

〈複合材料研究開発〉

軽量で高強度の特性を活かした新しい素材として、複合材料用基材(プリフォーム)や成形方法の開発をおこなっております。

航空や宇宙分野、さらには一般産業用途へ幅広く展開いたします

プリフォーム技術

厚み方向への繊維強化(3D)、湾曲繊維配列など、独自の繊維配列技術を有しております



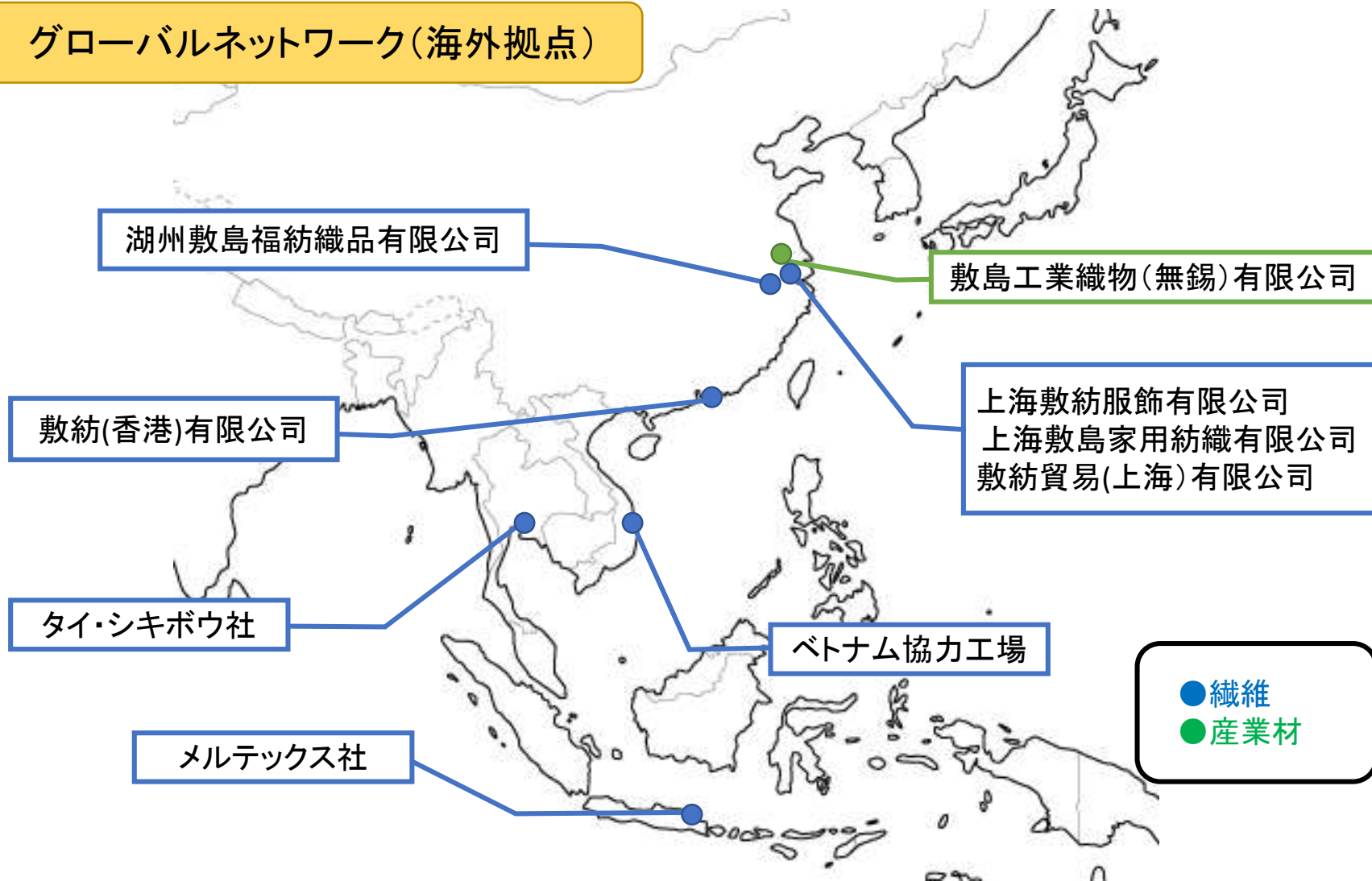
成形技術

多様な形に成形が可能な、新しい成形技術を開発しております



参考資料

グローバルネットワーク(海外拠点)





〈注意事項〉

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、不確実な要因やリスクも含まれております。そのため、実際の結果は記述されている業績予想とは異なる可能性があることをご承知おき願います。